

特産品開発への町の支援助成

●新産地新技術事業補助金

町内で生産される農畜産物を使った加工品の研究や開発、流通、販売といった事業に要する経費に對して助成を行っています。

平成21年度から始まった助成でこれまでミキファームの「こいもちゃん」やむつみ会のとり飯の冷凍販売などが助成を受けています。このほか事業を活用したいろいろな加工品の開発が取り組まれています。

●米粉普及消費拡大推進協議会補助金

新たな町の特産として米粉の普



新パッケージで販売される新富産米粉「こめんこ」

及拡大を目的に、町内の農家や事業者等で構成した「米粉普及消費拡大推進協議会」は、学校給食に對する米粉の助成のほか、米粉パンの開発や販売助成、米粉を使った麺料理などの加工品の開発研究も行っています。



開発中の米粉めんを使った料理

事業所等の意欲的な販路拡大に対する支援

町では、町内で生産された農産物などを使った商品や開発を意欲的に行っている団体に対し、販路拡大へ積極的な後押しを行っています。

商品をPRするためのデザイン

アイデアの提供のほか、販促活動を行うための場を確保するため、機会をとらえて企業やイベントなどとの連携を図っています。また加工品開発に必要な事業所との橋渡しも行うなど、団体が活動しやすいように側面からの支援も充実させています。



イベントでのPR活動の様子(山形屋の「うめもんじゃ宮崎」)

異業種交流の促進

新富町では、町内の農家と事業者が連携することによる新たな商品や、相性の良い品物同士を組み合わせるなどの新たなセット販売の形態が生み出されています。

町では、さまざまな機会を通じて

生産者団体や加工グループ、行政等を交えた異業種交流を推進し、新たな特産品開発へ向けたきっかけづくりに努めています。



新富産のお茶と漬物を組み合わせた商品

相談支援体制

町では、特産品開発支援のため相談体制の整備のほか、農家や事業者の方からの相談にも応じています。また、宮崎県産業支援財団とも協力し、商品開発や経営診断のアドバイスにも取り組んでいます。

■問合せ まちおこし政策課

☎33-6012